

2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	英語	科目	探究英語	単位数	2	学年	3	コース	教養フロンティア（自然系）
								必修・選択	選択（C・F群）
使用教材	教科書	（学校設定科目につきなし）							
	副教材	Active Listening 大学入学共通テスト対応リスニング(第一学習者)、READING CORE 2(啓隆社)、英語頻出問題740(桐原書店)							

学習目標

大学入学共通テストレベルの英語問題解法の研究を通じて、自ら設定した大学合格水準の英語力獲得を目標とする。

学習方法

1. リスニング、語彙、文法、長文等問題種別の解法を学ぶ。
2. それぞれ演習問題を解く。
3. 各問題の解説で解法を定着する。

学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめりとごとの下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	自ら設定した水準目標を達成するために、問題解法に関心を持ち、意欲的かつ積極的に学習に向き合っている。
②思考・判断・表現	スピード感を持って正確な解答を導き出す思考力や判断力、設問に沿った解答を導き出す表現力を身に付けている。
③技能	しっかりとした語彙力や文法の知識を持ち、英文を素早く理解できる。
④知識・理解	学習した解法スキルを使い多様な英語の問題に対応できる。

評価方法\観点	評価の観点				備考
	①	②	③	④	
演習問題への取り組み	○	◎	○	◎	演習問題の正解率記録
学習カード	◎	○	○	◎	自己評価
定期考査	○	◎	◎	○	

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

※それぞれの評価の観点はA、B、Cの三段階で評価します。

学習方法等のアドバイスなど

授業で学ぶ基礎的解法をまずしっかり身に付けるために、演習で使用する問題について、授業での解説をしっかり意識して家庭で繰り返し問題を解くことを勧めます。

年間学習計画

学期 時間数	学習内容	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1 学期 22単位時間	リスニング対策 文法理解力養成 長文読解力養成 語彙力強化	大学入学共通テストの傾向分析に基づき基礎的な問題解法を身に付ける。	
2 学期 30単位時間	リスニング対策 文法理解力養成 長文読解力養成 語彙力強化	大学センター試験の傾向分析に基づいた問題解法を使って正解率を上げる。	学習活動：①問題種別の解法を学ぶ②演習問題を解く③各問題の解説で解法を定着する、という活動をベースとする。 評価方法：演習問題への取り組みや正解率等から、①知識・理解、②思考・判断・表現の観点を中心に評価する。また、学習カードによる自己評価による成長度合いも評価対象とする。
3 学期 18単位時間	大学入学共通テスト及び私立大入学試験過去問題等による総合的 解答能力養成	大学入学共通テスト目標点もしくは志望校（私大）入学試験合格目標点の水準を獲得する。	